

令和4年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和4年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	株式会社 もりおかパークマネジメント	所管課	公園みどり課
所在地	〒 020 - 0803 盛岡市新庄字下八木田60-18		
電話番号	(019) 654 - 8266	設立年月日	令和1年7月8日
代表者	代表取締役 吉田 隆一 <input checked="" type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> 市OB <input type="checkbox"/> 市現職 <input type="checkbox"/> その他	
設立目的	都市開発事業、民間都市開発事業、観光開発及び産業振興事業に関する各種調査、研究、企画立案及びコンサルタント業務、動物園に関する経営及び運営等		
主要事業	① チケット販売、駐車場管理 ② 動物飼育及び治療 ③ 動物導入搬出及びブリーディングローン、動物の各種調査及び研究 ④ 事業の関連物品の販売、イベント企画・運営		

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無
<input checked="" type="checkbox"/> ある (アドレス http://zoomo.co.jp/)
<input type="checkbox"/> 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) <input type="checkbox"/> 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)
<input checked="" type="checkbox"/> 事業内容 <input type="checkbox"/> 財務状況 <input type="checkbox"/> 役員氏名 <input type="checkbox"/> その他()
ホームページ以外での情報提供の方法

3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計	
			うち市OB	うち市派遣			
役員	取締役	1	1	0	1	2	
	監査役					0	
	計	1	1	0	1	2	
職員	管理職	正職員	9	1	1	0	9
		臨時職員		—	—		
	一般職	正職員	22	1	0	2	24
		臨時職員		—	—		
	計	正職員	31	2	1	2	33
		臨時職員	0	—	—		
前年度と比較して職員数の増減		増 0	減 1	常勤職員の平均年齢	41.6	歳	
常勤職員の給与体系							
<input checked="" type="checkbox"/> 法人独自の給与体系 <input type="checkbox"/> 市の給与体系を準用 <input type="checkbox"/> その他()							

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	9,900 千円	本市出資等額	4,900 千円	本市出資等割合	49.4 %
主な出資等者					
① 盛岡市		(出資等割合	94.9 %)		
② 株式会社アイビーシー岩手放送		(出資等割合	5 %)		
③ 株式会社テレビ岩手		(出資等割合	5 %)		
④ 株式会社岩手めんこいテレビ		(出資等割合	5 %)		
⑤ 株式会社岩手朝日テレビ		(出資等割合	5 %)		
令和4年度における当市の財的関与の状況	補助金	0 千円	(収入全体の		%)
	負担金・交付金	7,920 千円	(収入全体の	3.3 %)	
	委託料	0 千円	(収入全体の		%)
	指定管理料	228,847 千円	(収入全体の	96.6 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の		%)
補助金内訳					
①		(令和4年度予算額			千円)
②		(令和4年度予算額			千円)
③		(令和4年度予算額			千円)
負担金・交付金内訳					
① アフリカゾウの人工授精負担金		(令和4年度予算額	7,920 千円)		
②		(令和4年度予算額			千円)
委託料内訳					
①		(令和4年度予算額			千円)
②		(令和4年度予算額			千円)
指定管理料内訳					
① 盛岡市動物公園の管理運営に関する年度協定		(令和4年度予算額	228,847 千円)		
②		(令和4年度予算額			千円)
③		(令和4年度予算額			千円)
貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設	(利用料金制を採用している施設がある場合記入)		
		盛岡市動物公園			
		利用料金収入(令和4年度予算額)			千円
		法人の収入全体の	0.0 %		

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	盛岡市動物公園
-------	---------

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
①入園者数	人	計画		78,433	47,104
		実績		79,055	65,500
②開園日数	日	計画		183	110
		実績		214	121
③物販・飲食事業収入	千円	計画		20,290	9,689
		実績		34,416	16,112
④催し物事業収入	千円	計画		9,792	2,727
		実績		9,312	1,703

※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛り込まれている目標等を記載してください。

2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。

3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

(単位:千円、%、人)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
収支の状況	売上高(A)	85,573	316,328	251,182
	売上総利益	67,457	130,930	110,655
	販売費・一般管理費(B)	40,582	98,373	76,829
	営業利益	26,875	32,557	33,826
	経常利益(C)	29,081	39,620	37,232
	税引前当期純利益	29,081	39,628	37,237
	当期純利益	19,133	27,165	25,551
財産の状況	資産(D)	56,151	99,337	123,104
	うち流動資産(E)	51,151	89,725	115,139
	うち固定資産	5,000	9,612	7,965
	負債	27,118	43,139	41,356
	うち流動負債(F)	27,118	43,139	41,356
	うち短期借入金(G)			
	うち有利子負債(H)			
	うち固定負債			
	うち長期借入金(I)			
	うち有利子負債(J)			
純資産	29,033	56,198	81,749	
うち資本金(K)	9,900	9,900	9,900	
うち剰余金(L)	19,133	46,298	71,849	

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
組織の状況	常勤役員数(M)	0	1	1
	うち本市OB	0	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(N)	32	35	33
	うち常勤職員数	31	34	31
	うち本市OB	0	2	2
	うち本市派遣職員	1	1	1
	うち管理職員数	8	8	9
	常勤役員比率(M/総役員数)	0.0	50.0	50.0
	管理職員比率	25.0	22.9	27.3
職員新規採用数	0	4	1	
うち常勤職員数	0	4	1	
経営指標	売上高経常利益率(C/A)	33.9	12.5	14.8
	販売費・一般管理費比率(B/A)	47.4	31.0	30.5
	流動比率(E/F)	188.6	207.9	278.4
	借入金依存度((G+I)/D)	0.0	0.0	0.0
	自己資本比率((K+L)/D)	51.7	56.5	66.4
	有利子負債比率((H+J)/(M+N))	0.0	0.0	0.0
	職員一人当たり売上高(A/(M+N))	2,674	8,786	7,387
本市の財政的関与等の状況	補助金額			
	①			
	②			
	負担金・交付金額			
	①			
	②			
	委託金額	49,995	1,335	913
	① 再生事業計画業務	49,995		
	② 野生鳥獣保護他		1,335	913
	上記のうち再委託額	22,924	880	418
	上記業務の委託契約方法	随意契約	随意契約	随意契約
	指定管理料	35,578	218,983	226,780
	① 盛岡市動物公園の 管理運営に関する年度協定	35,578	218,983	226,780
②				
③				
貸付金額				
損失補償額				
債務保証額				
令和3年度決算の概要				
再生事業は1年遅れとなったが着工できた一方、当初工事閉園予定を急遽開園としたため、開園期間が短いうえ、十分な周知ができなかったこと、新型コロナウイルス感染症蔓延によるレジャー需要低迷、野生クマの侵入による8月2週間の臨時閉園等により、概ね目標を達成できなかった。				

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

A	A:良好、 B:概ね良好、 C:改善を要する、 D:大いに改善を要する
<p>(コメント)</p> <p>令和3年度は通期で当期純利益は黒字であり、累積欠損金がないことから、経営状況は良好と判断するが、226,780千円を超える指定管理料が収入の大半を占めるため、自主財源の確保が今後の課題である。</p> <p>なお、令和4年度はリニューアル工事期間中であるため、令和5年春の開園に向けて着実に準備を進められたい。また、工事期間中は市民向けの展示を行わないが、動物の適切な飼育に加え、リニューアルオープンに向けて市民が関心を持ち続けられるよう、適切な情報発信や園内ツアーなどの自主事業の実施に努められたい。</p> <p>令和5年度のリニューアル以降は、「one world - one health」の理念のもと、より日常的な動物公園として人の福祉や動物の福祉、また自然環境の保全に資する新たな事業に取り組み、利用料金制を活用した自主財源を確保することで、魅力ある公園の運営と安定した黒字経営を期待する。</p>	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和2年度決算において黒字である。	○	
2	令和3年度決算において黒字である。	○	
3	累積欠損金がある。		○
4	令和3年度決算において減価償却前黒字である。	/	/
5	事業計画どおりの償却前赤字である。	/	/
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。	/	/
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。	/	/
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。	/	/
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。	/	/